

求ニハ少レノ無理モナイ

無頼 東交(七席) 香藤 俊

十二月五日ノ噴噴書一蹴ニ次ラ来ル十八日再噴噴一蹴  
ハ明白アリマス其ノ時吾々ノ採ル可キ態度ハ大衆動員  
コソハ勝利ヘ導ク戦術ヲ有リマス東交全員ハ本部指令一  
下道ニ行動ニ移リ休戦指令ノ出ツル迄ハ最後迄頑強ソテ  
賞ヒマス

無頼 東交(八席) 岡田 榮 作

昨年ノ争議ニハ大衆ノ支持カアツタニモ不協協致ニ期レ  
タノテアリマス當局ノ吾々ニ對シテノ断圧コソハ纏テハ  
交通ノ國家統制ヘノ階段ヲ為スモ、テアリマス  
其知テ吾々ハ、互ニ結束ヲ固メ本部指令一 下 斗争心ヲ以  
テ目的貫徹ニ至ル迄斗争マルコトヲ誓フモノテアリマス

第九席 東交本部員 河野 平治

昨年當局ハ吾々志ヲ五干從業員ヲ窮死ニ陥シ入レタ吾々ハ退  
私手ヲ貰ツタカラ生活ハ安定ニシタカノ如ク見ラレルカ多クハ  
消費シテシマツタ吾々ハ業務ニ務勵センガ爲ニ新ノ債上ヲ叫ブ  
取締當局ハ只重ナル取締ヲ次ラ臨ミオレ故可一幹部總務ヲサレ  
、ガ如ク際ニハ断呼トシテ斗争サレン事ヲ望ム

第十席 錦糸堀從業員 大森 浩

従来ノ労働条件ハ資本家ニ奪取オレテ、ミ居タ此ノ際吾々無意  
者ハ一丸トナリテ斗争セネハナラ又依テ市民大會ヲ開催シ、実情ヲ  
訴ヘテ居ル故業デアルニ市民ハ之ヲ輕ク見テ居ルカモ知シ、ガ  
吾々ハ理ニ敵ニ敵ニ  
上ニ揮ツテ居ルノデアリカラ今回ノ斗争ヲ是非共勝タシメネバナラヌ

第十一席 東交本部書記 北 四 一 郎

吾々ハ今や敵天鏡上ニ墮ツテ居ル此ノ際負債銀ニ割引上更生ニ実効ヲ  
出願シタ所山下局長ハ財政窮乏ニテ居ルカラトテ石ノ上ニ云ニ年ト稱シテ